

川越市産業振興ビジョン（原案）に対する 意見募集の結果について

1 意見募集の概要

- (1) 募集期間 平成 27 年 12 月 29 日から平成 28 年 1 月 27 日まで
- (2) 募集対象 ①市内に住所を有する方
②市内の事業所等に勤務する方
③市内の学校に在学する方
④その他この案に関し利害関係を有する方
- (3) 閲覧方法 ①産業振興課、市民センター、南連絡所、本川越駅証明センター、
公民館、図書館、小江戸蔵里
②ホームページからの閲覧
- (4) 提出方法 ①直接持参
②郵送
③ファクス
④市ホームページからの電子申請

2 意見募集の結果

- (1) 意見提出者数 2名
- (2) 意見数 6件
- (3) 提出された意見の概要及び市の考え方 次のとおり

		意見の概要	意見に対する市の考え方
1	全体 への 意見	<p>商業、工業、農業のそれぞれのデータを見ると、工業の製造品出荷額等を除き、全ての項目で数値が減少しています。</p> <p>この原因を究明することが重要だと思います。</p>	<p>原因については、人口減少や少子高齢化、産業・経済のグローバル化の進展など、産業を取り巻く環境の変化によるものではないかと考えております。</p> <p>今後も引き続き、統計データの分析を進めてまいりたいと考えております。</p>

		意見の概要	意見に対する市の考え方
2	全体への意見	<p>ビジョンに掲げられている4つの基本目標は、今までにも取り組んできたものの、原因究明がなされていないため、結果が出ていないのではないかと思います。</p> <p>もしそうであれば、新たな目標も達成しがたい状態になると思います。</p>	<p>毎年度会議を開催し、ビジョンに関連する取組状況を把握しております。</p> <p>4つの基本目標は、前ビジョンの評価や課題、本市の現状等を踏まえ、今後の方向性を示したものであり、それぞれに推進事業を位置付けております。継続して取り組んでいる推進事業のなかには、一定の成果が現れているものもありますので、新たに位置付けた推進事業とあわせ、統計データの分析などを行いながら、その推進を図ってまいりたいと考えております。</p>
3	全体への意見	<p>広報川越では「がんばる川越農業」の紹介はありますが、企業の紹介がされていないのが残念です。</p> <p>「中小企業で活性化しているところ」「商店街で賑わいが出ているところ」「産学連携で成果を上げているところ」「特技を持った人材」などの広報活動をもっと積極的に取り組むことが重要です。</p>	<p>中小企業の優れた製品や技術を「川越ものづくりブランド」として認定し、そのPRを行っています。また、商店街の情報発信をホームページで行っています。</p> <p>今後も、産学連携や人材を含め、さらなる情報発信に努めてまいりたいと考えております。</p>
4	P60	<p>P60に『平成27年に実施した川越市事業所アンケートによると事業所の課題として「人材の確保・育成」が最も多く挙げられています。』と記載がありますが、人材の確保や育成が難しい原因は、事業所の賃金や労働環境にあると思いますので、課題に記載されている『求職者の職業能力の向上を図る』ことで人材の確保を図ることは難しいと思います。</p>	<p>求職者の職業能力の向上を図り、就労へつなげることが重要であると考えております。</p> <p>また、労働に関するセミナー等の実施を通じ、事業所の労働環境の向上に努めてまいりたいと考えております。</p>

		意見の概要	意見に対する市の考え方
5	P63	「2 就労支援の推進」に障害者に対する雇用の確保についても明記するべきである。	<p>就労支援の推進は、市民を対象としておりますので、障害者に対する就労支援も含んでいるものと考えております。実施している事業の一つとして『障害者就職面接会』の文言を、P63に追加いたしました。</p> <p>今後も、関係機関と連携しながら就労支援の推進を図ってまいりたいと考えております。</p>
6	P64	「(仮称) 職住近接支援事業」の対象者として障害者の雇用も確保するように事業の実施を行うべきである。	<p>関係機関と連携しながら障害者を含めました就労支援の一環として、事業の推進を図ってまいりたいと考えております。</p>